

タイムスケジュール（諸事情により若干の変更が生じる場合がございます。）

6月8日（水）								
口頭発表会場							ポスター会場	企業展示
A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	メインホール		
国際会議場	201A+B	301A+B	302B	302A	303+304			
12:00 ～ 13:00	受付（12:00～）							
13:00  14:45	1A-1st 7題 生態影響 毒性影響 バイオアッセイ/ 農業・界面活性剤・ 生理活性物質等・ 有機スズ	1B-1st 7題 生活用品・添加剤・ 可塑剤・界面活性 剤・震災関連・大気 /分析技術 動態 解析	1C-1st 7題 重金属・微量元素・ エアロゾル/環境レ ベル（水圏・大気 圏）分析技術	1D-1st 5題 International 国際セッション （英語） PRTR リスク評価 動態解析 毒性影 響	1E-1st 7題 放射性物質・震災 関連/環境レベル （陸圏・水圏）動 態解析 浄化処理	ポスター掲示 閲覧  企業展示		
	移動・休憩							
15:00  16:45	1A-2nd 7題 毒性影響 オミクス 動物 甲状腺ホルモ ン/有機ハロゲン・ PCB・水酸化PCB	1B-2nd 7題 PCB・POPs/分析 技術 標準物質 動態解析（大気）	1C1-2nd 6題 重金属・微量元素・ 大気浮遊粉じん バイオマス/環境レ ベル（大気圏） 動態解析 モデル	1D-2nd 5題 International 国際セッション （英語） EDs, PAH 環境レ ベル、毒性影響 分 析技術	1E-2nd 7題 PAH 有機フッ素 PFC/浄化処理技 術 分析技術 動 態解析（生体）	1F-2nd 7題 VOCその他/分析 技術 環境レベル 動態解析	ポスター掲示 閲覧  企業展示	
	移動・休憩							
17:00 ～ 18:30							ポスター セッション （奇数No.）  （学生賞）	
18:30 ～ 20:00		フリーミキサー 自由集会	フリーミキサー 自由集会	フリーミキサー 自由集会	フリーミキサー 自由集会			
6月9日（木）								
口頭発表会場							ポスター会場	企業展示
A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	メインホール		
国際会議場	201A+B	301A+B	302B	302A	303+304			
9:00 ～ 9:25	総会（A会場）							
移動・休憩								
9:30 ～ 10:45	2A-1st 6題 毒性影響・オミクス・ 動態解析/臭素系 難燃剤・PCB・リン 系殺虫剤	2B-1st 6題 PCB PBDE ハロゲ ン化 B P A / パッシ ブサンプリング・マイク ロプラスチック 環境 レベル（大気・水 系）解析 分析 塩素滅菌生成	2C-1st 5題 重金属・微量元素・ e-waste/動態解 析（生体） 毒性 影響 生体影響	2D-1st 4題 International 国際セッション （英語） 重金属	2E-1st 5題 放射性物質 震災 関連/環境レベル 動態解析	2F-1st 5題 PPCPs医薬品 添 加剤/環境レベル （水圏）動態解 析 暴露評価	ポスター掲示 閲覧  企業展示 （終日）	
	移動・休憩							
11:00 ～ 12:30							ポスター セッション （偶数No.）	
移動・休憩								
12:40 ～ 13:40	ランチョンセミナー							

	移動・休憩							
13:50 ~ 14:50	<b>25周年記念講演 I (A会場)</b> 挨拶 北島 智子 様 (環境省環境保健部長) 「環境化学の歴史と今後の展望」 森田 昌敏 先生 (日本環境化学会名誉会長、愛媛大学農学部客員教授) 座長：柴田 康行 (日本環境化学会会長、国立環境研究所)							
	移動・休憩							
15:00 ~ 16:00	<b>25周年記念講演 II (A会場)</b> SOLUTIONS For Emerging Pollutants In Water Resources Management Dr. Werner Brack (Helmholtz Centre for Environmental Research, Leipzig, Germany) Chair person: Dr. Yasuyuki Shibata (Chairperson of JEC, NIES)						ポスター掲示 閲覧	企業展示 (終日)
16:00 ~ 16:45	<b>25周年記念パネルディスカッション (A会場)</b> 茨木 剛 (新潟県三条環境センター) / 遠藤 智司 (大阪市大学) / 頭士 泰之 (産総研) / 中田 晴彦 (熊本大学) / 堀井 勇一 (埼玉県環境科学国際センター) / 水川 葉月 (北海道大学) コーディネーター：中野 武 (大阪大学)							
	移動・休憩							
17:00 ~ 18:30	<b>表彰式・受賞講演 (A会場)</b> 日本環境化学会賞および高校環境化学賞 受賞講演：高橋 嘉夫 先生 (東京大学大学院 理学系研究科) 「分子環境地球化学：化学種解明に基づく元素の挙動の系統的理解」 受賞講演：津田 泰三 先生 (滋賀県琵琶湖環境科学研究センター) 「河川および湖沼における有機フッ素化合物の実態把握」 座長：坂田 昌弘 (静岡県立大学)、白石 不二雄 (国立環境研究所)							
	移動							
19:00 ~ 21:00	交流会 (ホテル日航 4F「朱鷺の間」)							

<b>6月10日 (金)</b>								
口頭発表会場						ポスター会場	企業展示	
国際会議場		201A+B	301A+B	302B	302A	303+304	メインホール	
A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場			
9:00 ~ 10:00	<b>特別講演 (A会場)</b> 微小粒子状物質 (PM 2.5)の現状 - 組成と対策 - 坂本 和彦 先生 (一般財団法人 日本環境衛生センター・アジ大気汚染研究センター) 座長：皆川 新一 (新潟県保健環境科学研究所)							
	移動・休憩							
10:15 ~ 12:00	3A-1st 特別セッション Werner Brack博士を囲んで(環境ホルモン研究者や生態毒性研究者も交えて)	3B-1st 7題 POPs・PFC・殺生物剤・難燃剤／動態解析 (生体) 環境レベル (陸圏・室内) リスク評価分析	3C-1st 7題 重金属・微量元素・大気浮遊粉じん・その他 / 浄化・処理技術 動態解析(環境)	3D-1st 7題 PAH・農薬 PM2.5 震災火災 PRTR / 動態解析・環境レベル (水圏・大気圏) リスク評価			ポスター掲示 15:00まで	企業展示 15:00まで
	移動・休憩							
12:15 ~ 13:15	ランチンセミナー・昼食							
	移動・休憩							
13:30 ~ 15:00	3A-2nd 6題 網羅分析・TOFMS 生物検定法 分析技術・鯨類e-waste / 有機ハロゲン・臭素系リン系 難燃剤	3B-2nd 4題 有機ハロゲン・難燃剤 廃棄物 / 動態解析 生成メカニズム 分解除去技術	3C-2nd 4題 重金属・微量元素・大気浮遊粉じん・動物 / 動態解析 (環境・生体) ・環境レベル (大気・陸圏)	3D-2nd 6題 農薬・その他 水道 など / 分析技術・環境レベル (水圏)				
	移動・休憩							
15:15 ~ 16:00	<b>ハイライトセッション・閉会式 (A会場)</b> 各研究分野のトレンド 全体概要、有機・無機分野 (分析、レベル、動態など)、毒性生体影響、国際研究動向など 次年度討論会の紹介							